

令和6年度前学期 社会人公開授業

科目名	法思想史A
開設学校名	朝日大学
講師	法学部法学科 准教授 椎名 智彦(しいな ともひこ)
初回予定日	2024年4月8日(月)
授業時間	毎週 月曜日 4時限目 14時55分開始 16時25分終了(全15回)
主会場	朝日大学 穂積キャンパス 6号館5階 6504講義室
聴講方法	対面授業 ディスカッション、ディベート、討議、ICTを活用した双方向型授業
科目内容	<p>法思想史Aは、基礎法学の1つとして実定法を異なる角度から照らし出し、その理解を促進する役割をもつ。現代の法律や裁判例の基礎には、歴史的に受け継がれてきた正義や公正、平等や自由に関するアイデアが伏在している。また、良い裁判をめぐる考え方も、同様に長い歴史を経て発展してきたものである。それらは、過去の悲惨な事件や戦争、大規模な人権侵害への反省から導かれたものでもある。本講義では、それらの歴史と法をめぐる考え方のつながりを明らかにし、現代の法を見る目をより豊かなものとするを目的とする。</p> <p>本講義は、西洋法思想が中心となるが、部分的に非西洋社会の伝統的な法思想にもふれる。</p> <p>[到達目標]</p> <p>さまざまな法思想がもつ独自の発想方法および背景を理解し、その具体的内容を説明できるようになる。また、法思想史の学習を通じて現代世界の法に関する理解を深め、その基礎にあるアイデアを正しく識別および応用できるようになる。</p>
注意事項	<p>高校生は受講できません。</p> <p>・授業実施日については学年暦でご確認ください。</p> <p>7月23日(火)は月曜日の14回目、7月25日(木)は月曜日の15回目の授業を実施します。</p> <p>テキスト:中山竜一・浅野有紀・松島裕一・近藤圭介『法思想史』(有斐閣 2019)</p> <p>ISBN:978-4-641-22133-8</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月8日	序論:法思想史を学ぶ意義
第2回	4月15日	古代ギリシアの法思想
第3回	4月22日	古代ローマから中世へ
第4回	5月13日	自然法論の新たな展開
第5回	5月20日	啓蒙の法思想
第6回	5月27日	ドイツ観念論と歴史法学
第7回	6月3日	近代イギリスの法思想
第8回	6月10日	アメリカ建国
第9回	6月17日	ドイツ法学の展開
第10回	6月24日	革命から2つの大戦へ
第11回	7月1日	戦後の法理論
第12回	7月8日	現代法理論の展開
第13回	7月22日	現代正義論の展開
第14回	7月23日	グローバル化の中の法思想
第15回	7月25日	西洋法中心主義から法多元主義へ